

# 第9回 ダム工学会 若手の会 ダムを知るための若手技術者勉強会開催のお知らせ

～ 100年先のダム管理を目指して！ ～

ダム工学会 若手の会では、土木工学を学ぶ学生および若手技術者の皆様に、ダムの魅力を知っていただくため、毎年、ダム見学会や勉強会を開催しています。

令和4年度は、「既存ストックの有効活用」をテーマに、ダム管理の実態と、ダムの長寿命化に対する取り組みや、既設ダムを有効活用するダム再生事業について、2回に分けて学ぶ企画としました。

**第1回目**（終了）：8月に浦山ダム、滝沢ダムの見学会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年以来3年ぶりとなる対面企画でしたが、(独)水資源機構の皆様をはじめ、参加者全員の協力により盛況の内に無事終えることができました。

**第2回目**：多くの皆様にご参加いただくため、Web配信による勉強会を開催します。

第1回目に引き続き、(独)水資源機構の皆様のご協力のもと、ダムの長寿命化計画における最新の取り組み（代替補給を活用した既設ダムの堆砂除去）や、既設ダムを運用しながら有効活用する「ダム再生事業」（ダムの容量振替に伴う放流施設の増設）についてご紹介します。

また、ダムを取り巻く「脱炭素社会実現に向けた取り組み」についてもご講演いただきます。

ダム初心者でも大丈夫！ 冒頭の「ダムの基礎知識講座」で、入門編をしっかりと解説致します。

全国どこからでも、オンラインでひとつとび！一緒に、100年先のダム管理に思いを馳せてみませんか？皆様のご参加を、事務局一同心よりお待ちしております！

ダム工学会は「技術現場からの研究課題の発掘と研究成果の社会への速やかな還元」を活動の目標としてさまざまな活動を行っています。本勉強会はこの一環であり、土木工学を学ぶ学生や若手のダム技術者を対象としております。



## 【若手技術者のためのダム勉強会の趣旨】

- ダム見学・講演を通して、ダム事業の目的や効果、ダムの構造や施工、管理の方法など、様々な視点からダムについて学ぶ場を提供します。
- ダム見学やダム事業に関わる先輩技術者との対話をとおしてダムに関わる仕事の魅力を紹介します。
- 学・官・民の若手技術者の連携・交流を深める場を提供し、ダム工学に関わる技術者の活性化を促します。

## ◆勉強会開催要項

- ①開催日：令和5年1月18日（水）
- ②開催方法：Zoomによるオンライン配信（Zoomウェビナー）
- ③参加費：無料
- ④募集人数：100名（ダム工学会会員以外の方も参加可能です。）
- ⑤申込期限：令和5年1月12日（木）12時
- ⑥申込方法：下記のURLまたは右のQRコードより、  
参加申込フォームに必要事項を入力してお申込み下さい。  
<https://ssl.form-mailer.jp/fms/66a8a903765698>  
※申込み後、メールにてご案内をお送りします。
- ⑦日程（案）：プログラム（裏面）をご確認下さい。
- ⑧質問方法：当日の質問はZoomのチャット機能にて受け付けます。
- ⑨CPD：本勉強会は、土木学会のCPDプログラム認定を申請予定です。
- ⑩その他：勉強会后、アンケートにご回答いただいた方には、ダム工学会若手の会製作のオリジナルトートバッグをご用意しています。ご希望される方には発送先をお伺いしますが、住所・氏名等の情報は発送以外の目的には使用致しません。



# プログラム

13:00～13:10 開会の挨拶

東京工業大学 環境・社会理工学院 土木・環境工学系 准教授 千々和 伸浩

## 1. ダムを知ろう

13:10～13:30 「ダムの基礎知識講座」

(株)ニュージェック 河川部門ダムグループ グループマネジャー 新家 拓史

13:30～13:40 質疑・応答

## 2. 既設ダムの有効活用

13:40～14:00 「気候変動に備える治水対策の推進（適応）とダムの高度利用による

カーボンニュートラル（緩和）への貢献」

国土交通省 水管理・国土保全局 治水課 事業監理室 企画専門官 小澤 盛生

14:00～14:10 質疑・応答

## 3. ダムの長寿命化運用

14:10～14:30 「木津川上流ダム群の長寿命化運用（土砂管理）の取り組みについて」

（木津川上流ダム群：川上ダム、比奈知ダム、青蓮寺ダム、高山ダム、布目ダム）

（独）水資源機構※ 本社ダム事業部 設計課 主査 中園 誠

14:30～14:40 質疑・応答

14:40～14:50 休憩

## 4. ダムの建設

14:50～15:35 「比奈知ダムの建設」 <動画再生>

（独）水資源機構※ 本社ダム事業部 設計課 主査 中園 誠

## 5. 放流設備の増設、容量振替

15:35～15:55 「既設ダムを有効活用するダム再生事業の取り組みについて」

（奈良俣ダム、早明浦ダム）

（独）水資源機構※ 本社ダム事業部 設計課 課長補佐 竹内 宏隆

15:55～16:05 質疑・応答

16:05～16:15 閉会の挨拶

東京大学大学院工学系研究科 社会基盤学専攻 教授 石田 哲也

司会進行：（一財）日本ダム協会 参事 中野 朱美

※（独）水資源機構とは ⇒ Check



### お問合せ先

TEL : 03-5815-4161

FAX : 03-5815-4162

E-Mail : damko\_wakate@jdec.or.jp

（一財）ダム技術センター内

ダム工学会若手の会事務局 間野、田中、中村

※内容に一部変更が生じる場合がございます。